

情報セキュリティ基本方針

株式会社大西製作所

株式会社大西製作所（以下、当社）は、製缶加工・金属加工に加え、機械設計の受託業務および他社との共同による製品開発を行う企業として、お客様およびパートナー企業からお預かりする図面・仕様書・設計データ・試作情報・開発情報ならびに当社の技術ノウハウを重要な情報資産と認識しています。

これらの情報資産を、事故・災害・不正アクセス・情報漏えい・知的財産の流出等の脅威から保護し、取引先および社会からの信頼に応えるため、以下の方針に基づき情報セキュリティに取り組みます。

1. 経営者の責任

当社は、経営者主導で情報セキュリティを経営基盤の一部と位置づけ、設計・製造・開発の各領域において組織的かつ継続的に改善を行います。

2. 情報資産の保護

当社は、顧客図面・CAD データ・3D モデル、機械設計データ、共同開発資料、製造工程情報、見積・取引先情報などを重点管理し、アクセス制御やバックアップ等の対策を講じます。

3. 知的財産および契約情報の保護

当社は、設計成果物および開発成果に関する知的財産の取り扱いについて契約を遵守し、情報の適切な管理を行います。

4. 社内体制の整備

情報セキュリティ管理責任者を設置し、全社的なルールのもとで情報管理を行います。

5. 従業員の教育

従業員に対し情報セキュリティ教育を継続的に実施します。

6. 法令遵守

関連法令および契約上の義務を遵守します。

7. インシデント対応

事故発生時には迅速に対応し、再発防止に努めます。

制定日：2026年4月1日

株式会社大西製作所

代表取締役 大西隆裕